

目 次

アーカイバルタグデータ解析によるブリの回遊履歴推定の試み 古川誠志郎（資源管理部・資源管理グループ）	3
生物多様性研究を効率化する計算ウェブページの開設 高田宜武（資源環境部・浅海環境グループ）、 内田基晴（瀬戸内海区水産研究所・生産環境部）	6
耳石横断面法と表面法を用いた若狭湾西部産アカアマダイの年齢と成長 井関智明（資源生産部・資源増殖グループ）	9
サケの母なる川を訪ねて～山形県月光川編～ 阿部邦夫（資源管理部・さけます調査普及グループ）	13

表紙の解説

ブリの標識放流

現在、日本海区水産研究所では、背中にダート型のタグ（ダートタグ）を取り付けて標識放流調査を行っています。本編で紹介したアーカイバルタグは詳細な回遊経路が記録できる一方、測器自体が高額なため、対象とする個体数が限られてしまいます。これに対して、価格の安価なダートタグは放流位置と再捕獲位置の情報しか得られませんが、多数の個体に適用できるというメリットがあります。私たちは様々な方法を組み合わせて、ブリの回遊生態解明を目指しています。もしも、アーカイバルタグやダートタグの付いたブリを見つけましたら、ぜひご一報ください。